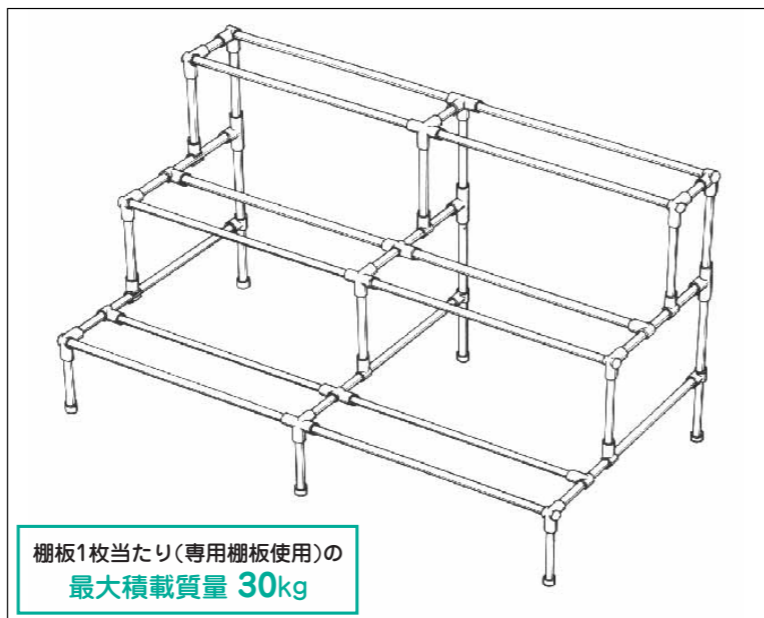




盆栽棚用フレーム

YFR-183

サイズ 幅 奥行 高さ
174×81×91cm



棚板1枚当たり(専用棚板使用)の
最大積載質量 30kg

組み立て前に

部品表で部品がそろっていることを確認し、「組み立て・接着のご注意」「使用上のご注意」を必ずお読みください。

作業場所について

- 平らな所で行なってください。ねじれ・傾きの原因となります。
- 組み立てに接着液を使用しますので、換気には十分注意し、火気のない所で行なってください。

組み立て・接着のご注意

■ パイプとジョイントの固定は、イレクター専用のサンアロー接着液を注入して、溶着します。

● **パイプとジョイントは、きれいにしましょう**

接着強度を得るため、ほこり・水・油をふき取ってから連結してください。

● **パイプとジョイントは、しっかり連結しましょう**

寸法どおり組み立てるため、パイプとジョイントはしっかり連結しねじれ・傾きがないことを確認してください。

● **接着後は、はずれません**

接着液は乾燥するとはずれませんので、よく確認してから接着を行なってください。

● **接着液は、ていねいに注入しましょう**

接着強度を得るため、接着液は、接着面に均一に注入し、あふれないように注意してください。接着液があふれた場合は、他との接触に注意し、接着液はふき取らずに自然乾燥させてください。

● **注入直後は、動かさないようにしましょう**

接着液は速乾性ですが、注入直後はパイプが抜けたり、全体がねじれる場合がありますので、15分は動かさないでください。完成後は、接着強度を得るため、24時間おいてから使用してください。

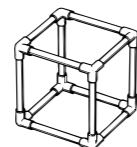
● **接着忘れのないようにしましょう**

完成品の強度に影響しますので、接着忘れがないように注意してください。

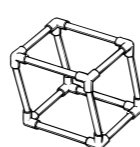
● **スポイト半分の量で、約12箇所接着できます**

スポイト半分の量で8ml。1箇所当たりの接着液量は、ジョイントの種類によって多少異なりますが、約0.7mlを目安にしてください。

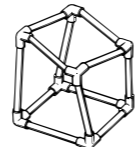
○ 水平・垂直



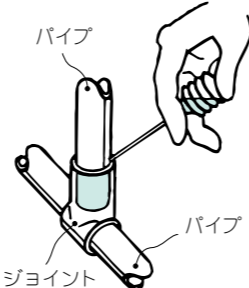
× 傾き



× ねじれ



通常は、上から注入します。



使用上のご注意

1. 踏台等には使用しないでください。
2. 最大積載質量以上は載せないでください。また、重い鉢植えは下の棚にバランスよく載せてください。
3. ベランダ等で使用するときは、鉢植えがベランダ外に落下しない所に設置してください。
4. 鉢植えを載せたまま移動しないでください。また、移動するときは支柱をもって移動してください。

組み立て・接着のご注意 を読んだら **組立開始!**

組み立て

次の順に行なってください。



■ 部品の確認

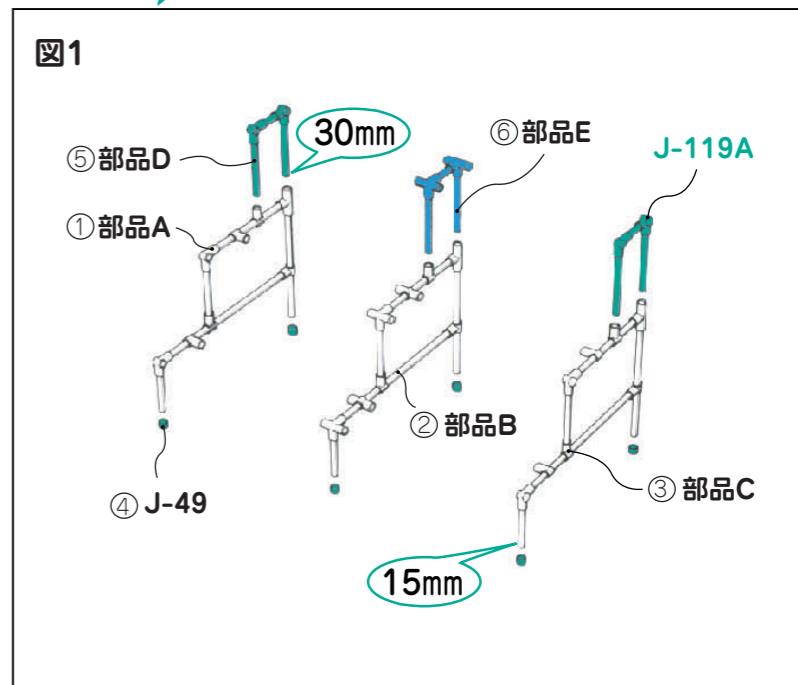
※専用棚板と取付サドルのセット(SB-300L)は、別売となっております。

部品表					
部品名	数量	部品名	数量	部品名	数量
① 部品 A	1	⑤ 部品 D	2	接着液 (30ml)	1
② 部品 B	1	⑥ 部品 E	1	スポイト	1
③ 部品 C	1	⑦ パイプa(848mm)	8		
④ ジョイントJ-49	6	⑧ パイプb(815mm)	4		

1 左・中・右枠の組み立て

1. 部品A・B・CにJ-49をはめ、接着します。
2. 部品Dは、部品A・Cに、部品Eは、部品Bに差し込みます。(図1)
- ④ 部品Dは、ジョイントJ-119Aのはめ合い部の向きに注意してください。
3. はめ合い、ねじれ・傾きがないかを確認してから接着します。

30mm このマークは、パイプとジョイントのはめ合い寸法を表わします。あらかじめパイプに、ペンでマーキングをしておくとう便利です。



2 左・中・右枠の連結

1. 左・中・右枠をパイプa(848mm)とパイプb(815mm)で連結します。(図2)
- ④ 連結は、枠を寝かせて行うと楽にできます。
2. はめ合い、ねじれ・傾きがないかを確認してから接着します。

